

平成21年度(第54期)事業報告

自 平成21年4月 1日
至 平成22年3月31日

1. 会員の異動状況

会員の種類		本期末会員数	前期末会員数	差引増減
名誉会員		8	7	1
正会員		2439	2501	62
学生会員		138	164	26
維持会員	S 級	3	5	2
	A 級	12	12	0
	B 級	7	6	1
	C 級	15	14	1
	D 級	13	14	1
	E 級	106	110	4
	合計	156	161	5
公共会員		12	14	2

2. 事業の状況

(1) 行事

行事名	講演件数	参加者数	期 日	場 所
トライボロジー会議 2009 春東京	164	550	H21.5.18-5.20	東 京
トライボロジー会議 2009 春東京 特別フォーラム	2	150	H20.5.19	東 京
第2回トライボロジーテーマ別基礎講座	2	22	H21.6.3	東 京
第40回トライボロジー入門講座	8	71	H21.7.2-7.3	東 京
第4回世界トライボロジー会議	846	1484	H21.9.6-11	京 都
第2回トライボロジー入門・西日本講座	8	34	H21.10.22-10.23	京 都
第2回トライボロジースキルアップ講座	4	22	H21.11.17	東 京
第55回トライボロジー先端講座	4	29	H22.3.19	東 京
トライボロジー懇談会	6	63	H21.6-H22.3	東京他

(2) 会 誌

会誌は「トライボロジスト」を12回発行。ページ数本文748ページ(54巻4号～55巻3号)。特集号としては、「変速機油の最新技術動向」、「最新のロボットとトライボロジー」、「身のまわりのトライボロジー(3)」、「スポーツとトライボロジー(2)」、「トライボロジーWho's Who 2009」、「シャシ技術の未来像とトライボロジー」、「地震のトライボロジー」、「トライボロジストはいかに育成されるか」、「トライボロジーWho's Who 2009」、「摩擦摩耗のモデル化と摩擦のコントロール」、「サーフェステクスチャ加工とトライボロジー」、「トライボロジーWho's Who 2009」を刊行した。

(3) 研究会

研究会名	種別	回数	場所
摩擦の科学	第1種	5	東京, 千葉, 茨城
インターネット・トライボミュージアム	第1種	1	東京
トライボロジーロードマップ	第1種	2	東京
添加剤技術	第2種	2	東京
固体潤滑	第2種	5	東京, 神奈川
グリース	第2種	4	東京
転がり軸受寿命	第2種	2	東京
エンジン潤滑	第3種	2	東京
転がり疲れ	第3種	2	東京
シール	第3種	3	東京, 新潟
鉄道のトライボロジー	第3種	1	東京
ファイル記憶のトライボロジー	第3種	3	神奈川, 東京
摩擦耗	第3種	2	千葉, 神奈川
メンテナンス・トライボロジー	第3種	3	愛知, 岡山, 東京
塑性加工のトライボロジー	第3種	3	東京, 埼玉
セラミックスのトライボロジー	第3種	0	
トライボケミストリー	第3種	2	東京, 京都
自動車のトライボロジー	第3種	3	愛知, 東京
アルミニウムのトライボロジー	第3種	4	愛知
高分子材料のトライボロジー	第3種	2	東京
トライボ材料の環境適合性	第3種	0	
機械技術の進展史	第3種	2	大阪
超を目指す軸受技術	第3種	3	京都
スペーストライボロジー	第3種	2	神奈川
エコマシニングとトライボロジー	第3種	4	東京, 愛知
食品工場用潤滑油	第3種	0	
分子シミュレーションのトライボロジー	第3種	1	東京
変速機のトライボロジー	第3種	2	静岡, 東京
イオン液体のトライボロジー	第3種	3	茨城, 東京
機能性コーティングの最適設計	第3種	3	東京, 京都, 神奈川
テクスチャリング表面のトライボロジー	第3種	3	愛知, 東京, 宮城
日本海トライボロジー	地区	1	石川
北海道トライボロジー	地区	2	北海道
関東地区中小企業におけるトライボロジー	地区	2	東京, 埼玉

(4) 主な取り組み

WTC IV, 京都 2009 を成功裏に開催した。参加登録は 43 の国と地域から 1,484 人であり、その内海外からの参加者が 531 名を占めた。全講演数は、特別講演およびポスター講演を含むと 846 件に及んだ。また、技術展示会には、出展者を含め延べ約 7,000 名と大盛況であった。

ISO18436-4 に準拠した機械状態監視診断技術者(トライボロジー)第1回資格認証試験(カテゴリー)を機械学会と共同で実施した。136 名の応募があり、118 名が合格した。また、訓練機関としては 4 社を認定した。

トライボロジーへの理解度向上を目指し、9月に「メンテナンス・テクノショー2009」に出展した。

新法人への移行に関しては、新法人移行準備委員会を発足させ、3回の会議を開催した。その内1回は、歴代会長および副会長を交えた拡大委員会を開催した。